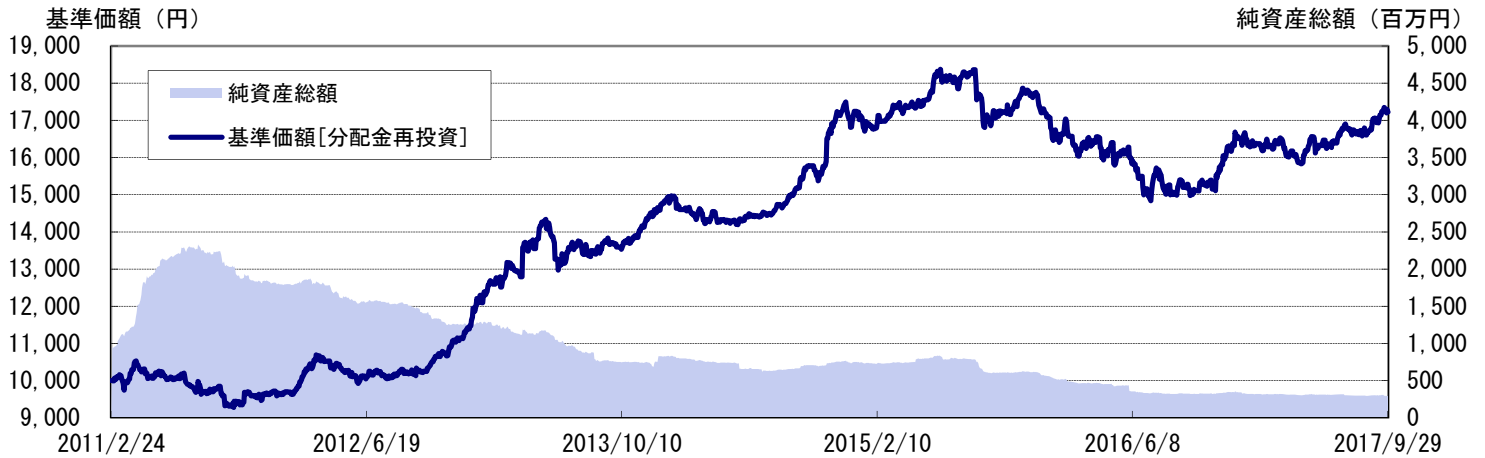


DIAM人民元債券ファンド

追加型投信／海外／債券
2017年9月29日基準

運用実績の推移



(設定日：2011年2月25日)

基準価額[分配金再投資]は、税引前の分配金を再投資したものと計算していますので、実際の基準価額とは異なります。

基準価額[分配金再投資] = 前日基準価額[分配金再投資] × (当日基準価額 ÷ 前日基準価額)

(※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み)

基準価額は設定日前日を10,000として計算しています。

基準価額は信託報酬除後です。なお、信託報酬率は「お客様にご負担いただく費用について」をご覧ください。

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

基準価額・純資産総額

基準価額	15,110 円
解約価額	15,034 円
純資産総額	290 百万円

分配金実績(税引前)

※直近3年分

第8期 (2014. 12. 15)	150 円
第9期 (2015. 06. 15)	200 円
第10期 (2015. 12. 15)	230 円
第11期 (2016. 06. 15)	220 円
第12期 (2016. 12. 15)	170 円
第13期 (2017. 06. 15)	180 円
設定来累計分配金	1,810 円

※基準価額および解約価額は1万口当たり

※1 分配金は1万口当たり

※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

騰落率(税引前分配金再投資)

1ヵ月 (2017/08/31)	3ヵ月 (2017/06/30)	6ヵ月 (2017/03/31)	1年 (2016/09/30)	2年 (2015/09/30)	3年 (2014/09/30)
1.61%	3.38%	6.98%	13.77%	0.22%	9.26%

※1 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。

※2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※3 各期間は、基準日から過去に遡っています。

ポートフォリオ構成

フルトン ルクス ファンズーRMBボンド Jシェア	79.4%
DIAMマネーマザーファンド	5.0%
現金等	15.6%

※比率は純資産総額に対する割合です。

「DIAM人民元債券ファンド」は、信託契約を解約し、繰上償還(信託終了)するための手続きを行います。くわしくは委託会社のホームページに掲載している交付目論見書をご確認ください。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.6の「当資料のお取り扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne株式会社

DIAM人民元債券ファンド

2017年9月29日基準

フルトン ルクス ファンズ-RMBボンド の内容

※フルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドの現地月末データを基に作成しています。

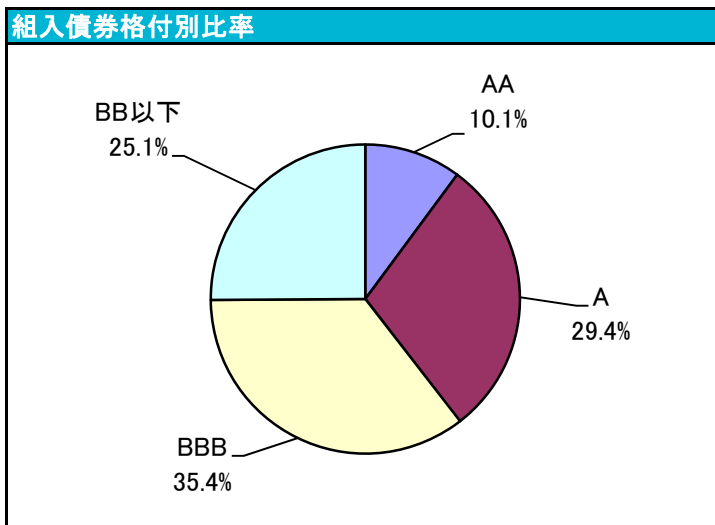
ポートフォリオ構成	
債券	96.7%
預金・現金等	3.3%

※比率は純資産総額に対する割合です。

ポートフォリオの状況	
平均複利利回り	4.02%
平均クーポン	4.48%
平均残存期間(年)	14.69
修正デュレーション	2.34
平均格付	BBB
組入銘柄数	75

※1 組入債券の時価総額を基に計算しています。

※2 平均格付については、組入れた債券の格付を時価総額に対する割合で加重平均したものであり、ファンドの信用格付ではありません。またS&Pの表記方法に合わせて表示しています。



※1 比率は組入債券評価額に対する割合です。

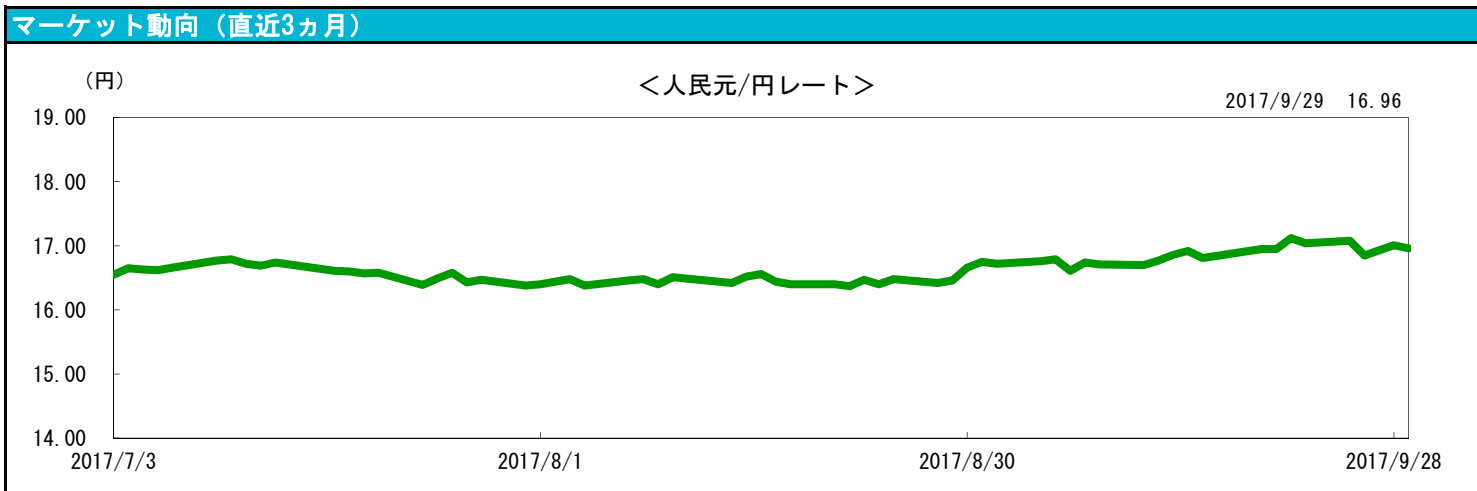
※2 格付については、格付機関(S&PおよびMoody's)による下位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S&Pの表記方法に合わせて表示しています。

※3 BB以下には格付を取得していないものを含まれます。

組入上位5銘柄							
	銘柄	セクター	クーポン	償還日	国・地域	通貨	比率
1	FONTERRA COOPERATIVE GRP	生活必需品	3.600%	2019/1/29	ニュージーランド	中国元	4.7%
2	EXPORT-IMPORT BK KOREA	ソブリン債(※2)	3.625%	2019/1/27	韓国	中国元	3.5%
3	FUQING INVESTMENT MGMT	金融	4.850%	2018/7/21	中国	中国元	3.4%
4	AUST & NZ BANKING GROUP	金融	4.750%	2025/1/30	オーストラリア	中国元	3.1%
5	BOC AVIATION LTD	資本財・サービス	4.200%	2018/11/5	シンガポール	中国元	3.0%

※1 比率は純資産総額に対する割合です。

※2 債券種別を表示しております。なお、ソブリン債には、国債、国際機関債等が含まれます。



※為替レートはTTM(東京の対顧客電信売買相場の仲値)です。

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、四捨五入して表示しています。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

DIAM人民元債券ファンド

2017年9月29日基準

9月のマーケット動向とファンドの動き

当ファンドの騰落率は、1.61%のプラスとなりました。当月のグローバル債券市場は下落しました。米国における利上げ期待の高まりや資産買入縮小が10月にも開始されるとの期待から、利回りが上昇(価格は下落)しました。為替市場では、米国の利回り上昇による金利差拡大や北朝鮮情勢に関する懸念が和らいだこと等を背景に円安米ドル高となり、米ドルと連動性の高い人民元は円に対して上昇しました。

米国の経済指標については強弱入り混じる結果となったものの、米国の成長が底堅いことが示されました。雇用者数の伸びは市場予想を下回りましたが、ISM製造業景況指数は予想を上回りました。また、消費者マインドはハリケーンによる下押し圧力があつたものの引き続き底堅い結果となりました。

中国の経済指標は、前月よりも弱まったものの引き続き安定的な経済成長を示す結果となりました。貿易に関しては、輸出が減速したものの、製造業PMI(購買担当者指数)は上昇しました。また、資金調達も活発に行われました。

米国債券市場は、低調な雇用統計の結果を受け米国10年債利回りは一時年初来の最低水準まで低下(価格は上昇)しましたが、その後は、北朝鮮情勢に関する懸念が和らいだことや、利上げ期待の高まり等を背景に上昇しました。

中国債券市場は、短期債の利回りが上昇する一方、長期債の利回りが低下しました。四半期末や10月第一週の連休を控え、中央銀行は流動性供給を行いました。短期債の利回りは上昇しました。その他、S&Pは中国の格付けをAA-からA+に引き下げました。

アジア債券市場はわずかに下落しました。米国債の利回りが上昇する中、投資適格債のパフォーマンスが軟調となりました。国別では、パキスタン国債やベトナム国債が相対的に堅調に推移しました。

今後のマーケットの見通しと運用方針

米国債の利回りが上昇し、高金利のアジア債券の相対的な魅力度は低下したものの、引き続きアジア債券市場は底堅く推移しています。米国の政策金利の動向を注視し、デュレーションの短い債券に投資する方針です。また、ファンダメンタルズが良好で割安とみられる米ドル建ての債券を愛好します。

※上記のマーケット動向とファンドの動きは、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、見通しと運用方針は、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.6の「当資料のお取り扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

DIAM人民元債券ファンド

2017年9月29日基準

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。

- 主として人民元建て債券(*)に実質的な投資を行います。
 - ・主として外国投資信託(フルトン ルクス ファンズ-RMBボンド Jシェア)への投資を通じて、人民元建て債券に実質的な投資を行います。また、DIAMマネーマザーファンドへの投資も行います。
- (*)人民元建て債券とは、中国本土および中国本土以外で発行・流通している人民元債券を指し、国債や政府機関債、国際機関債、社債(格付が付与されていないものや、投資適格未満の格付が付与されているものを含みます。)等が含まれます。また、人民元建て預金、人民元建て短期金融資産などを活用する場合があります。
- 人民元高による為替益と債券投資による金利収益の獲得をめざします。
- 外国投資信託の運用はフルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドが行います。
- ※ 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

主な投資リスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、下記のような主な変動要因により、基準価額が下落し、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 金利リスク……………金利リスクとは、金利の変動を受けて債券の価格が変動するリスクをいいます。一般的に金利が上昇した場合には、債券の価格は下落します。当ファンドは実質的に債券に投資をしますので、金利変動により基準価額が上下します。
- 為替リスク……………為替リスクとは、外国為替相場の変動により実質組入外貨建資産の価格が変動するリスクをいいます。外貨建資産への投資は、その国の政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因による影響を受けて損失を被る可能性もあります。当ファンドは、実質組入外貨建資産について原則として対円で為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該実質組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。
- 信用リスク……………当ファンドが実質的に投資する債券の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、債券の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。
- 流動性リスク……………当ファンドにおいて有価証券等を実質的に売却または取得する際に、市場規模、取引量、取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることもあり、基準価額に影響をおよぼす可能性があります。
- カントリーリスク……………当ファンドが実質的に投資を行う通貨や債券の発行者が属する国の経済状況は、先進国経済と比較して一般的に脆弱である可能性があります。そのため、当該国のインフレ、国際収支、外貨準備高等の悪化などが為替市場や債券市場に及ぼす影響は、先進国以上に大きいものになることが予想されます。さらに、政府当局による海外からの投資規制や課徴的な税制、海外への送金規制などの種々な規制の導入や政策の変更等の要因も為替市場や債券市場に著しい影響を及ぼす可能性があります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「お客様にご負担いただく費用について」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.6の「当資料のお取り扱いについてのご注意」をご確認ください。



DIAM人民元債券ファンド

2017年9月29日基準

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

購入単位	各販売会社が定める単位(当初元本:1口=1円)
購入価額	お申込日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	お申込みをされた販売会社が定める所定の日までに購入代金を販売会社に支払うものとします。
換金単位	各販売会社が定める単位
換金価額	換金のお申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。
換金代金	原則として換金のお申込日より起算して8営業日目から支払います。
申込締切時間	原則として販売会社の毎営業日の午後3時までとします。 (注)繰上償還(信託終了)が決定した場合には、購入の申込期間は2017年10月26日までとなります。
購入・換金不可日	中国の銀行、香港の銀行、シンガポールの銀行、ルクセンブルクの銀行のいずれかの休業日とその前営業日に該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	換金請求金額が多額な場合、解約制限の設けられている「フルトンルクスファンズRMBボンドJシェア」において解約請求の受付の中止・取消しまたは延期が実施された場合には、換金のお申込みの受付を中止すること、すでに受け付けた換金のお申込みの受付・約定を取り消すことおよび換金代金の支払いを延期することがあります。 また、外国為替取引の停止・決済機能の停止・金融商品取引所等における取引の停止・非常事態(金融危機、重大な政策変更や資産凍結等を含む規制の導入、クーデター等)による市場の閉鎖等の場合、その他やむを得ない事情がある場合には、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、すでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付・換金の約定を取り消すことおよび換金代金の支払いを延期することがあります。
信託期間	2021年6月15日までです。(設定日:2011年2月25日) (注)繰上償還(信託終了)が決定した場合には、信託期間は2017年11月7日までとなります。
繰上償還	主要投資対象とする外国投資信託が存続しないこととなった場合は、信託契約を解約し、当該信託を終了します。 次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了する場合があります。 ①受益権の口数が10億口を下回るようになった場合。 ②受益者のために有利であると認めるとき。 ③やむを得ない事情が発生したとき。
決算日	原則として6月15日、12月15日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年2回、毎決算日に収益分配方針に基づき、収益分配を行います。 ※「分配金受取コース」の場合、決算日から起算して原則として5営業日までにお支払いを開始します。 ※「分配金自動けいぞく投資コース」の場合、税引後、無手数料で自動的に全額が再投資されます。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

お客様にご負担いただく費用について(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

以下の手数料等の合計額等については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。
詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

●購入時	
購入時手数料	購入価額に3.24%(税抜3.0%)を上限として各販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。 ※くわしくは販売会社にお問い合わせください。
●換金時	
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金申込日の翌営業日の基準価額に0.5%を乗じて得た額とします。
●保有期間中(信託財産から間接的にご負担いただきます。)	
運用管理費用(信託報酬)	実質的な運用管理費用(信託報酬): 信託財産の純資産総額に対して年率上限1.3864%(税抜1.32%)(概算) ・当ファンド:信託財産の純資産総額に対して年率0.8964%(税抜0.83%) ・投資先外国投資信託:投資先外国投資信託の純資産総額に対して年率上限0.49%
その他費用・手数料	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、監査費用、外国での資産の保管等に要する諸費用等が信託財産から支払われます。 ※投資対象とする外国投資信託においては、上記以外にもその他費用・手数料等が別途かかる場合があります。 ※その他費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

DIAM人民元債券ファンド

2017年9月29日基準

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

- ① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取り扱いについてのご注意

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したもとのとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
- 当資料における内容は作成時点(2017年10月17日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 当ファンドは、実質的に債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。

◆分配金に関する留意点◆

- 収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。
- 分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

◆ファンドの関係法人◆

- <委託会社>アセットマネジメントOne株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
 加入協会:一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会
- <受託会社>みずほ信託銀行株式会社
- <販売会社>販売会社一覧をご覧ください

◆委託会社の照会先◆

- アセットマネジメントOne株式会社
 コールセンター 0120-104-694
 (受付時間:営業日の午前9時~午後5時)
- ホームページ URL <http://www.am-one.co.jp/>

販売会社(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

○印は協会への加入を意味します。

2017年10月17日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○	
クレディ・スイス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第66号	○	○	○	○	
UBS証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2633号	○	○	○	○	
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	○				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○				
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号	○				
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○		
三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第180号	○	○			

●その他にもお取り扱いを行っている販売会社がある場合があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

<備考欄について>

- ※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
- ※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
- ※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

※ 当資料は6枚ものです。



アセットマネジメントOne株式会社